

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英の盛り踏まるる盛りかな  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄たんぽぼの駅がみるみる遠ざかる  
蒲公英やまばらなれどもしつかりとたんぽぼの葉ひらべつた絮まどか  
蒲公英や櫻の芽吹くその根元旅立の朝たんぽぼの絮あはあはと  
蒲公英に弱気の花はなかりけり蒲公英の若き球体風誘ふ  
たんぽぼのあけつぴろげに咲きほこるたんぽぼのうつらうつらと絮を欠く  
蒲公英の緑濃き葉が黄を産めり蒲公英の絮に一網打尽風  
蒲公英の花に侍るや鋸葉石鹼玉吹き蒲公英の絮も吹く  
蒲公英の乳なめせるは俳人かたんぽぼの絮の飛びゆく港町  
蒲公英の踏まれ易きも通学路

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英は立てり地球はやや傾ぎ  
蒲公英は線路と柵のその間 每年よ落葉の道に蒲公英黄  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路 蒲公英の盛り踏まるる盛りかな  
蒲公英や櫻並木のその根元 いつの間に蒲公英の花白頭に  
たんぽぽのあけつぴろげにそこかしこ たんぽぽの葉のひらべつた絮まどか  
蒲公英は地道に咲いて派手な花 輪になつて蒲公英の絮吹き合へり  
蒲公英に弱氣の花はなかりけり 蒲公英の絮に一網打尽風  
蒲公英の緑濃き葉が黄を産めり 石鹼玉吹き蒲公英の絮も吹く  
蒲公英の花に侍るや鋸葉たんぽぽの絮の飛びゆく港町

3月23日 16時 2023年 3月25日発

10行2段12ボ 桐10

モノリスを埋めて蒲公英咲かせる  
蒲公英は立てり 地球は傾いて  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄  
蒲公英の盛り踏まるる盛りかな  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路  
いつの間に蒲公英の花白頭に  
蒲公英や櫻並木のその根元  
蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
たんぽぽはあけつびろげにそこかしこ  
たんぽぽのうつろに絮を放つなり  
蒲公英は地道に咲いて派手な花  
輪になつて蒲公英の絮吹き合へり  
蒲公英のまばらと見ればいつの間に  
蒲公英の一網打尽風  
蒲公英に弱氣の花はなかりけり  
石鹼玉吹き蒲公英の絮も吹く  
蒲公英のぎざぎざの葉の緑いろ  
たんぽぽの絮の飛びゆく港町

3月23日 19時 2023年 3月25日発

10行2段12ボ 桐10

モノリスを埋めて蒲公英咲かせる  
蒲公英は立てり 地球は傾いて  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄  
蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路  
いつの間に蒲公英の花白頭に  
蒲公英や櫻並木のその根元  
蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
蒲公英はまばらに見えていつの間に  
たんぽぽのうつろに絮を放つなり  
たんぽぽはあけつぴろげにそこかしこ  
輪になつて蒲公英の絮吹き合へり  
蒲公英は地道に咲いて派手な花  
蒲公英の絮に一網打尽風  
蒲公英に弱氣の花はなかりけり  
たんぽぽの絮の飛びゆく港町  
蒲公英のぎざぎざの葉の緑いろ  
たんぽぽにまだゆたんぽの欲しき夜

(4)

如夢のうつろと見てやりぬ  
まだゆたんぽの欲しき夜

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英の乳なめをるは俳人か  
蒲公英は線路と柵のその間蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄いつの間に蒲公英の花白頭に  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
蒲公英や櫻並木のその根元たんぽぽはあけつぴろげにそこかしこ  
たんぽぽの繁のうつろを見てやりぬ  
輪になつて蒲公英の繁吹き合へり  
蒲公英は地道に咲いて派手な花蒲公英の繁に網打尽風  
蒲公英に弱氣の花はなかりけりたんぽぽの繁の飛びゆく港町  
蒲公英は立てり地球は傾いて蒲公英の茎が残りむよろよろと  
蒲公英にもうやはらかなチヨコレートたんぽぽやまだゆたんぽの欲しき夜

もうう用端付の使田を終へ茎立てり

ききききり

5

（のフタ大さくへきりきりへ

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英の乳なめをるは俳人か  
蒲公英は線路と柵のその間蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄いつの間に蒲公英の花白頭に  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
蒲公英や櫻並木のその根元たんぽぽの絮のうつろを見てやりぬ  
たんぽぽはあけつびろげにそこかしこ輪になつて蒲公英の絮ふきあへり  
蒲公英は地道に咲いて派手な花蒲公英の絮大空へ青空へ  
蒲公英に弱氣の花はなかりけりたんぽぽの絮の飛び立つ港町  
蒲公英は立てり地球は傾いて蒲公英の役目を終へし茎の数  
蒲公英にもうやはらかなチョコレートたんぽとゆたんぽの夜を同じうす

(6)

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英にもうやはらかなチヨコレート  
蒲公英は線路と柵のその間蒲公英の乳なめをるは俳人か  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路蒲公英の軽き旅装の白づく  
蒲公英や櫻並木のその根元たんぽぽはうつろを見てやりぬ  
たんぽぽはあけつびろげにそこかしこ輪になつて蒲公英の絮ふきあへり  
蒲公英は地道に咲いて派手な花蒲公英の絮大空へ青空へ  
蒲公英に弱氣の花はなかりけりたんぽぽの絮の飛び立つ港町  
蒲公英は原色の花頭を高く蒲公英の役目を終へし茎の数  
蒲公英は立てり地球は傾いてたんぽとゆたんぽの夜を同じうす

（や）  
（フ）  
（フ）  
（ベ）  
（ス）  
（ム）  
（ム）  
（ル）  
（ム）  
（ム）  
（ル）  
（ム）  
（ム）  
（ム）  
（ム）  
（ム）

例 (7)

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英の乳なめをるは俳人か  
蒲公英は線路と柵のその間蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路輪になつて蒲公英の絮ふきあへり  
蒲公英や櫻並木のその根元蒲公英の絮大空へ青空へ  
蒲公英はブロッサム壙のこちら側惜氣なく蒲公英の絮吹き消され  
たんぽぼはあけつぴろげにそこかしこたんぽぼの絮の飛び立つ港町  
蒲公英は原色の花頭を高く蒲公英の役目を終へし茎の数  
蒲公英は立てり地球は傾いてたんぽぼとゆたんぽの夜を同じうす  
蒲公英にもうやはらかなチョコレート蒲公英の絮に見知らぬ町の朝

(8)

この如きをじとくメイセキだ  
ミミナリには

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある 蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
蒲公英は線路と柵のその間 蒲公英の軽き旅装の白づくめ  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄蒲公英の糸ぞ球形探索機  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路輪になつて蒲公英の糸ふきあへり  
蒲公英は櫻並木のその根元蒲公英の糸大空へ青空へ  
蒲公英はブロツク塙のこちら側ほしいまま蒲公英の糸吹き消して  
たんぽぼはあけつびろげにそこかしこたんぽぼの糸の飛び立つ港町  
蒲公英は原色の花頭を高く蒲公英の役目を終へし茎の数  
蒲公英にもうやはらかなチョコレートたんぽぼとゆたんぽの夜を同じうす  
蒲公英の乳なめをるは俳人か蒲公英の糸に見知らぬ町の朝

9

旅也ひれぐらづくめ

モノリスを埋めて蒲公英咲かせある蒲公英の盛り踏まるる盛りなり  
蒲公英は線路と柵のその間蒲公英の旅装は丸く白づくめ  
毎年よ落葉の道に蒲公英黄蒲公英の絮や發進準備よし  
蒲公英の踏まれ摘まれて通学路輪になつて蒲公英の絮ふきあへり  
蒲公英は樺並木のその根元蒲公英の絮大空へ青空へ  
蒲公英はブロッサム壙のこちら側ほしいまま蒲公英の絮吹き消して  
たんぽぼはあけつぴろげにそこかしこたんぽぼの絮の飛び立つ港町  
蒲公英は原色の花頭を高く蒲公英の役目を終へし茎の数  
蒲公英にもうやはらかなチョコレートたんぽぼとゆたんぽの夜を同じうす  
蒲公英の乳なめをるは俳人か蒲公英の絮に見知らぬ町の朝